

前橋市DX推進計画に基づく活動報告等について

- 1 NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修の結果報告
- 2 R4年度WG活動の結果報告
- 3 R5.4以降のMicrosoft365の取扱い

1 NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修の結果報告

日時	令和5年2月6日（月）13:30～16:00
対象	係長・課長補佐・副参事級職員 約80名
目的	組織のパーパス（志）を考えることを通じて、変革に向かう組織文化を醸成する
内容	<p>1 講演 NTTドコモ吉澤相談役より、既存業務の現場責任者でありながら、変革を実践するチームリーダーとしての役回りも期待されている階層に対して、ご自身の経験談をもとにその心構えや勘所をお話しいたします。</p> <p>2 ワークショップ 講演内容を踏まえ、個人と組織とを繋げるパーパス（志）を言語化するワークショップを実施します。</p>

各々が作成したパーパス（例：健康部）

ミライズ 宣言 健康部

デジタル技術を活用して
新しい価値を創造

変える勇氣と助が変える勇氣

夢

市民負担の軽減

パーパス
(目標としての姿)

ドリーム
(みんなが叶えたい夢)

健康部

市民が楽になる

変える勇氣

業務が楽になる

定時帰宅

快速

届出不要

電話の縮減

情報共有

市民が便利

電話の縮減

モバイルとの連携

手間が減る
多岐化

窓口の廃止

市民負担の軽減

LIVE等
市民の協働力向上

市民満足

業務の見直し

デジタル化
(利便性向上)

チャレンジ
挑戦

申請のAI化

システムの見直し

システムデジタル
シカ促進

技術を取り入れる
手続を見直し
効率化

システムの一元
簡略化

システム標準

デジタル化
根拠の明確化

困りごとの軽減

長生き

手間が省ける
自己負担削減

時間の余裕

健康寿命が伸びる

生活の充実

掛金が健康!

行政サービスの受付け

話し合う

副市長とよく話し合う

参加しやすい
市政

行政活動への参加

市民の声を反映

楽しい事業

自分自身で変わる

KKD

忘却

各部のパーパスに対する吉澤相談役からのコメント

前橋市職員の皆さんへ

先日の研修会では、「DXが新しい価値をつくる」の題目のもと、「ビジネスの要諦」「協創に必要なこと」「イノベーションについての考え」等伝える機会をいただきありがとうございました。研修会では、皆さん一人ひとりの内にあるビリーフを共有し、ディスカッションから各部局のパーパスを策定されました。研修を通じて変化が生まれたであろう皆さん自身のマインドや行動、その変化は今も続いていますか。続いていると確信しています。

皆さんのビリーフや想いと、それらがこめられたパーパス、研修会のアウトプットとして市のご担当者から共有いただきました。そして、内容へのフィードバックの依頼を受けました。部局毎の議論一つ一つに腰を据えて聴くことができなかったこと、パーパスに辿りついた際に交わされた考えや言葉に込めた想いを共有いただいた情報だけで推し量るのは難しいこともあります。このフィードバックは、全体からみたコメントとなるところは、ご理解ください。

パーパスについてまず感じたことは、「今までとは違う自分たちを見せるぞ」という姿勢、意気込みを掲げた組織が多かったことです。そして、変化を起こそうというところに好印象をもちました。「変える勇氣と自分が変わる勇氣（健康部）」、「・・・ひらめきを大切に発進（発信）して勇氣を持って改革する（環境部）」からは、「一歩先へ踏み出していこう」といったみなさんの意志を強く感じます。「理想を現実に変えるパッションを持って・・・（農政部）」、「情熱を持ち、市民から愛されるプロ集団（消防局）」からは、「部局の職員一人ひとりが内に秘めていたもの、これを機に前面に出していこう」といった姿勢の切り替えを感じました。このように言葉に出していくことが大事です。そして、「地域の課題に積極的に関わる組織・・・責任を取る（教育委員会事務局）」、「地域のやる気を本気で応援（市民部）」からは、「覚悟を持って挑もう」といった気風が伝わってきました。

「職員にオープンマインドを浸透させ、民間の技術や情報を駆使したふれあいの機会・・・（文化スポーツ観光部）」ここでは「自分たちだけで閉じこもらない、積極的に外部を活用していこう」という変化の眼れでしょうか。私から「協創の考え」をお伝えしました。このあたりが盛り込まれたなら、更に嬉しいことです。続いて、企画調整部門や間接部門が掲げたパーパスについて。こうした部門ですと、理念やスローガンが堅くなりがちです。しかし、「半歩前進を伴走する存在であり続ける（総務部）」や、「挑戦しよう！失敗しよう！・・・（財務部）」というパーパスが出てきたことは頼もしいですし、新しい価値を創造できる可能性を大いに感じます。そして、「住民の声をよく聞いて、よく考えて・・・（未来創造部）」。見えない未来を描き、その実現に向けて周囲を巻き込んでいかなければならない組織が、「そうはいっても住民の声も大事だ」と目の前にあることにも意識が向いているところは新鮮でした。皆さんならばきっと、前橋市のよい未来を創れると思います。

次に、ドリーム（夢）について。ここでは、部局で一つひとつにまとめ上げた、あるいはその前段で皆さんがあげた「夢」の中で、目が留まったもの、気になったもの、もっと詳しく聞いてみたいと感じたものを記載します。

- ・共生社会、皆の笑顔、今まで出来なかったデータ分析と評価（福祉部）
- ・想いと熱い、自ら届ける（産業経済部）
- ・誇りを持てるふさと、歴史あるものが大切にされる（都市計画部）
- ・共存共生（建設部）
- ・水道水の価値、おいしい水作り（水道局）
- ・信念を貫く根気強さ、新しい方法（会計・議会・選挙・監査）

「皆さんの仕事は、前橋市民全ての方々と相手をしなければならない。『広く公平』という前提から、大きなねりをいきなり見せることは難しいですし、尖りすぎたものも難しい」、そんなことも当日お伝えしました。しかし、行政業務、市民サービスでも、まさに変化が求められていると、変化を起こさないといけないと考えています。デジタルの力で、これまでになかった市民とのコミュニケーションの実現や、蓄積されるデータからこれまで触れることができなかった市民の声が見えてくるでしょう。業務プロセスを見直すことで、皆さん同士のコミュニケーションの機会が増え、そのコミュニケーションから新しいアイデアがどんどん生まれることでしょう。前橋市行政のDXは皆さんの手にかかっています。「着想3割、遂行7割」「一番の情熱人がやりとやすこと」、今回掲げたパーパスをもとに、「情熱人」である皆さんが挑み続けてください。

2023年3月
吉澤 和弘

主なメッセージ（抜粋）

- 「今までとは違う自分たちを見せるぞ」という姿勢、意気込みを掲げた組織が多かった
- 変化を起こそうというところに好印象
- 皆さんの意思
- 姿勢の切り替え
- 「覚悟を持って挑もう」といった気概
- 言葉に出していくことが大事
- 変化の現れ
- 新しい価値を創造できる可能性
- 皆さんならばきっと、前橋市のよい未来を創れる

主なメッセージ（抜粋）

- 行政業務、市民サービスでも、まさに変化が求められている、変化を起こさないといけない
- デジタルの力で、これまでにはなかった市民とのコミュニケーションの実現や、蓄積されるデータからこれまで触れることができなかった市民の声が見えてくる
- 業務プロセスを見直すことで、皆さん同士のコミュニケーションの機会が増え、そのコミュニケーションから新しいアイデアがどんどん生まれる
- 「着想3割、遂行7割」 「一番の情熱人がやりとおすこと」
- 「情熱人」である皆さんが挑み続けてください

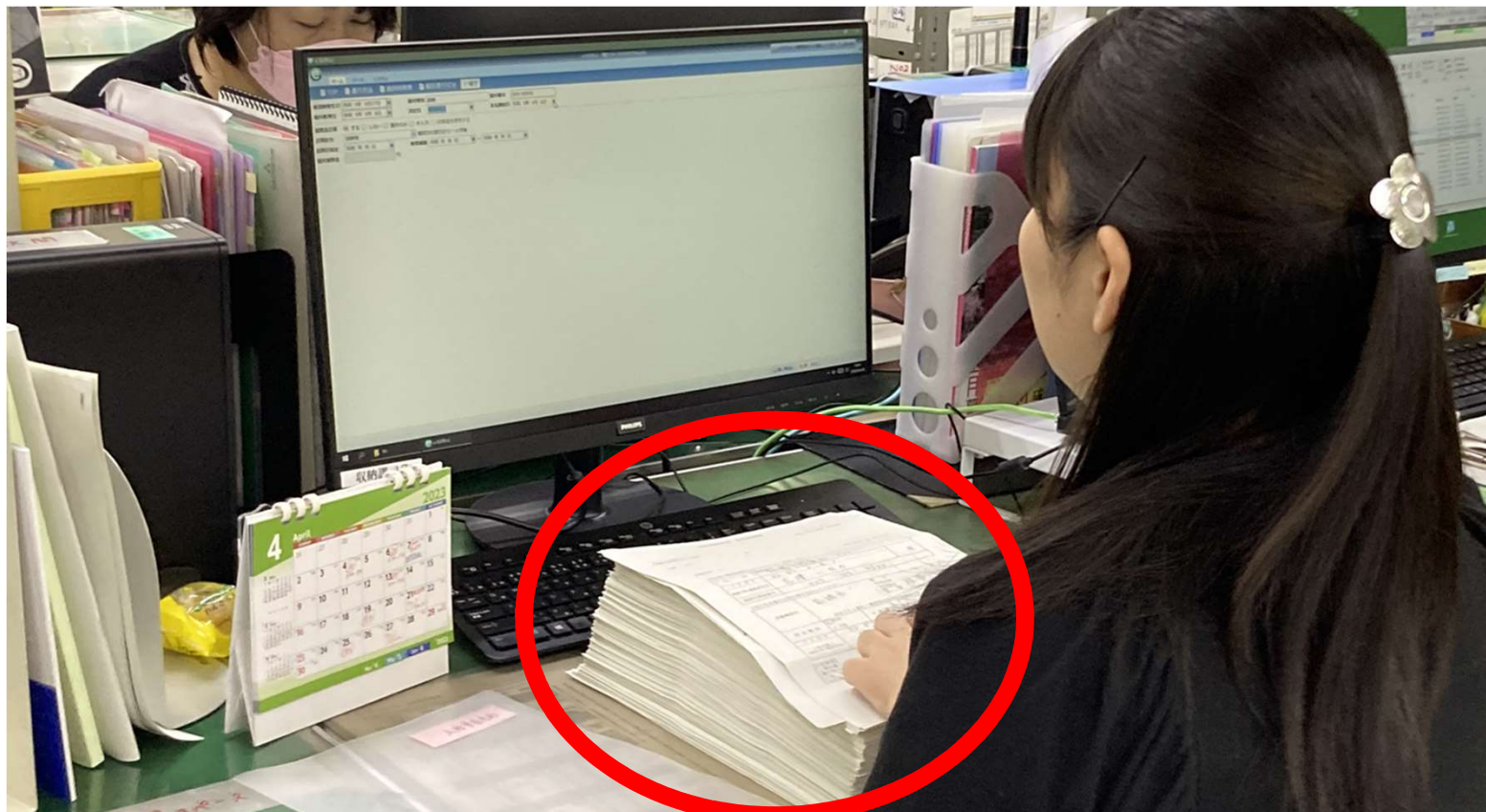
2 R4年度WG活動報告会の結果報告

組織図



BPR推進WGの実践例（収納課：過誤納金還付入力業務）

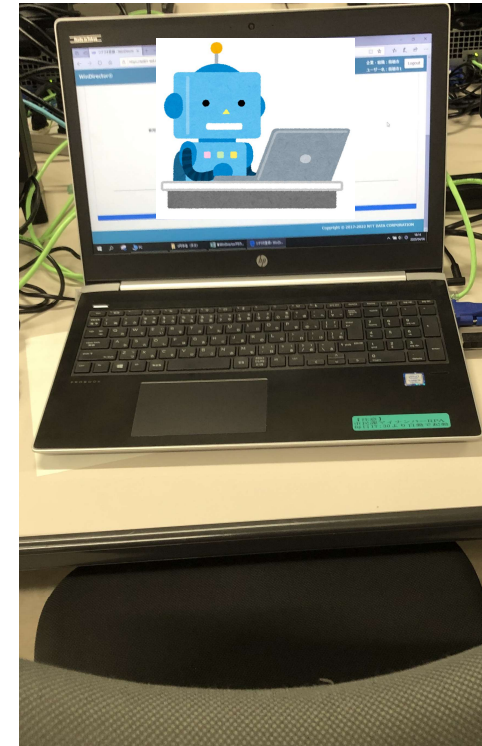
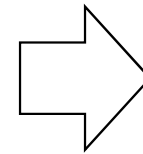
Before



大量の書類を1件1件
手作業で入力

BPR推進WGの実践例（収納課：過誤納金還付入力業務）

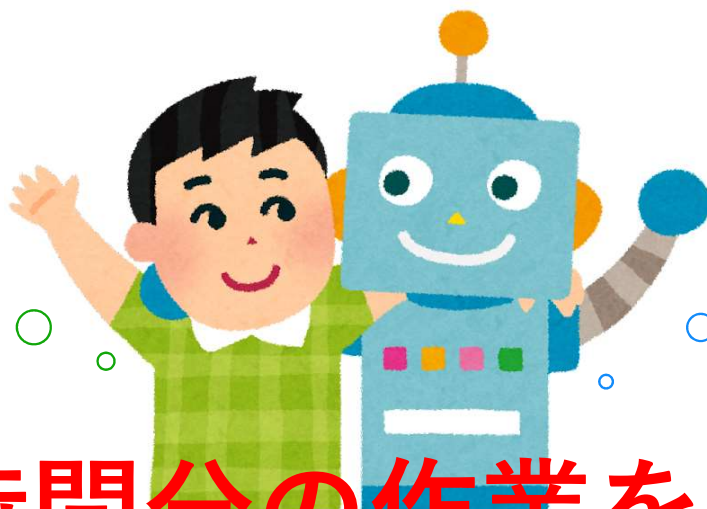
After



スキャナーで読み取り（AI-OCR）、
RPAで自動入力

- WG活動において、RPA作成研修受講
- 収納課職員だけでRPA完成（約12時間）、稼働！

自分で
RPA作れた！！



違う業務のRPA
も作れるね！


年間約95時間分の作業をRPAが担う！

吉澤相談役の講演及びWG活動報告会の動画共有

Chromebookで右リンクをクリックしてください→[リンク](#)



前橋市におけるDXの取り組み

 神保 明彦 (情報政策課)
副主幹

^ 新着情報

- ・NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修動画を公開 (→[クリック](#))
- ・令和4年度WG活動報告会の動画を公開 (→[クリック](#))

R5.4以降のMicrosoft365の取扱い

Microsoft365（Teams、Outlook等）を順次利用開始してください

- ・技術系職員（土木、建築、電気、機械の正規職員）に対しては、今後、Surfaceの配布を予定しています。配布後、Microsoft365を利用開始してください。



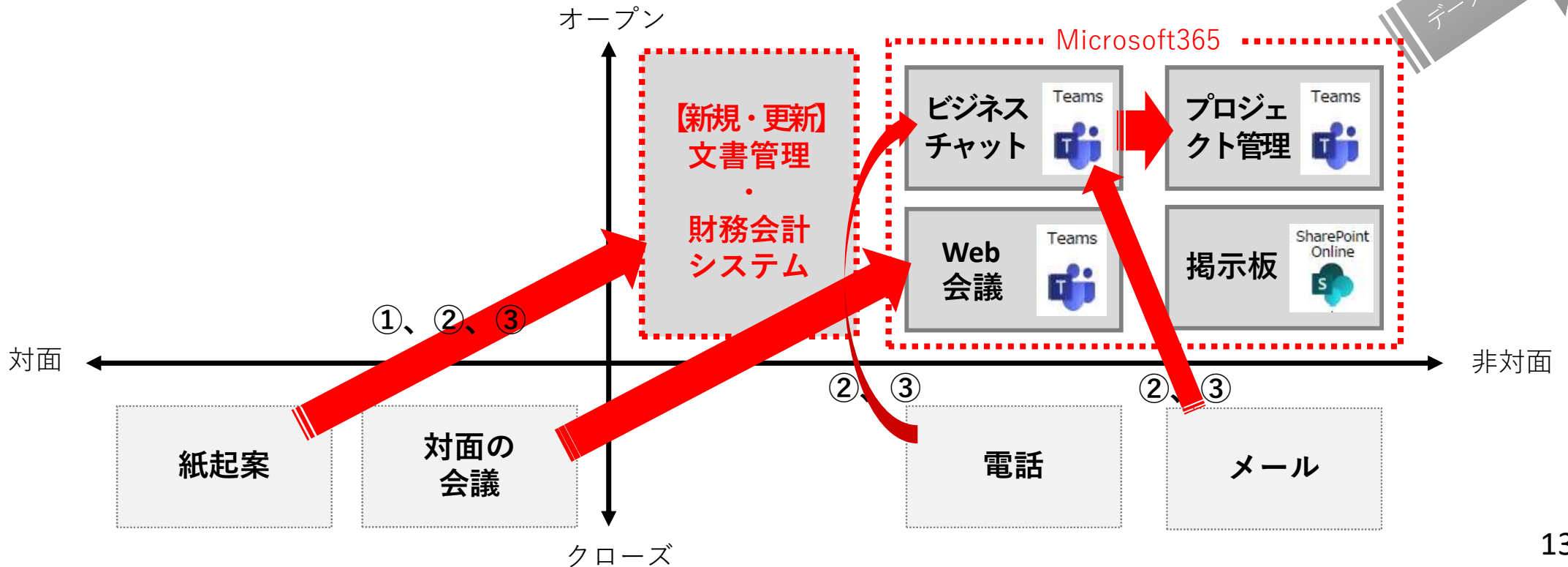
Teams：チャット、Web会議等



Outlook：予定登録、会議招集

【3つのコンセプト】

- ① 紙から**データ**へ
- ② **クローズ**（1対1、ブラックボックス）から**オープン**（多対多、ナレッジ共有）へ
- ③ **同期**（対面、電話）から**非同期**（ビジネスチャット、プロジェクト管理）へ



R5.4以降のMicrosoft365の取扱い

各サービス利用スケジュール

